

前へ進め。
世界を変えろ。

氷に覆われた地球上でただ一つの生存空間＝列車。
革命を起こすために、一人の男が立ち上がった。
人類の未来をかけて――。

ボン・ジュノ監督最新作

スノーピアサー

SNOW
PIERCER

クリス・エヴァンス ソン・ガンホ ティルダ・スウィントン ジョン・ハート エド・ハリス

CJ ENTERTAINMENT presents in association with UNION INVESTMENT PARTNERS a MOHO FILM & OPUS PICTURES production a BONG JOON HO film "SNOWPIERCER"
CHRIS EVANS SONG KANGHO TILDA SWINTON JAMIE BELL OCTAVIA SPENCER EWEN BRENNER KO ASUNG WITH JOHN HURT AND ED HARRIS
Casting by JOHANNA RAY, csa and JENNY JUE, csa Costume designer CATHERINE GEORGE Supervising sound editor TAE YOUNG CHOI Edited by CHANGJU KIM and STEVE M. CHOE
Visual effects designer ERIC DORST Music by MARCO BELTRAMI Production designer ANDREJ NEKYASIL Cinematographer HONG KYUNG PYO
co-producers TJ PARK DOHO CHOI BAEK JISUN ROBERT BERNACCHI Executive producer MIKY LEE Producers TAE SUNG JEONG STEVEN NAM Produced by PARK CHAN-WOOK LEE TAE HUN
based on "LE TRANSPERCEIGE" by JACQUES LOB, BENJAMIN LEGRAND and JEAN-MARC ROCHETTE. Published by BONG JOON HO Screenplay by BONG JOON HO and KELLY MASTERSON
CJ ENTERTAINMENT OPUS pictures Directed by BONG JOON HO 配給:ビタース・エンド,KADOKAWA © 2014 SNOWPIERCER LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

<http://www.snowpiercer.jp/>

2014.
2.7

いまだかつてない

2014年7月、人類は突如として絶滅の危機を迎えた。地球温暖化を食い止めるために散布された冷却物質は、地球に氷河期をもたらし、永久機関を持つ列車「スノーピアサー」に乗り込んだ人々だけが生き残りに成功する。それから17年後。前方車両の富裕層によって過酷な支配を受ける、後方車両に隔離された貧困層は、平等な社会を、そして人間の尊厳を取り戻すために革命を起こした――。「アベンジャーズ」でキャプテン・アメリカを演じるハリウッドの次世代スター、クリス・エヴァンスほか、エド・ハリス、ジョン・ハート、そしてアジアを代表するソン・ガンホら名優たちが共演。アカデミー賞に輝くティルダ・スウィントン、オクタヴィア・スペンサーらを加え、単なるアクションだけでない迫真のアンサンブル演技を見せる。監督は「グエムル・漢江の怪物」「母なる証明」などで世界がその才能に注目するボン・ジュノ。息詰まるスリリングな展開の後に、やがて解明される生き残った人類を巡る大きな謎とは？最後の人類を乗せた「走る箱舟」で、地球の存亡と人類の未来をかけた壮絶な闘いが今はじまる！



近未来SFエンターテインメント

監督:ボン・ジュノ

出演:クリス・エヴァンス、ソン・ガンホ、ティルダ・スウィントン、ジェイミー・ベル、

オクタヴィア・スペンサー、ユエン・ブレムナー、コ・アソン、ジョン・ハート、エド・ハリス

原作:「LE TRANSPERCEIGE」ジャン＝マルク・ロシェット、ベンジャミン・ルグラン、ジャック・ロブ

2013年 韓国、アメリカ、フランス 配給:ビタース・エンド、KADOKAWA

www.snowpiercer.jp/

スノーピアサー

SNOWPIERCER

ボン・ジュノは、
70年代最もクールだった頃の
スパルバークのような！
――クエンティン・タランティーノ――



2/7 (FRI) ロードショー

映画盗撮は犯罪！
発見したら
www.elgakan.org
0120-550098



この列車に乗り込め! これが“走る箱舟”スノーピアサーの全貌だ!

STORY

2014年7月1日、地球温暖化を食い止めるために散布された人工冷却物質は、その結果、地球を雪と氷で閉ざしてしまった。新たな氷河期に突入した世界で、永久機関を持つ列車「スノーピアサー」に乗り込んだ者たちだけが生き残り、それ以外の生物は絶滅する。それから17年後の2031年。最後の人類を乗せて地球を1年で一周する“走る箱舟”スノーピアサーは、富裕層と貧困層を前方車両と後方車両に隔離し、過酷な階級社会を生み出していた。富裕層による圧政を受け、虐げられる貧困層の人々。しかし、最後尾の車両に乗り込むカーティスは、平等な社会を取り戻すため、虎視眈々と革命の日を狙っていた。そして、遂にその日はやって来る。前方車両への扉が開かれた瞬間、カーティス率いる集団は兵士たちを蹴散らし、エンジンを奪うため一気呵成に先頭車両へ向かった――。



無賃乗車の乗客でにぎわう
最後尾車両



水族館



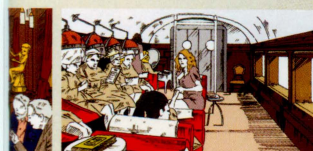
小学校



歯医者



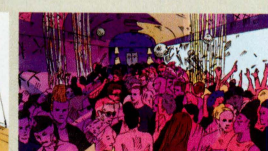
サロン



美容院



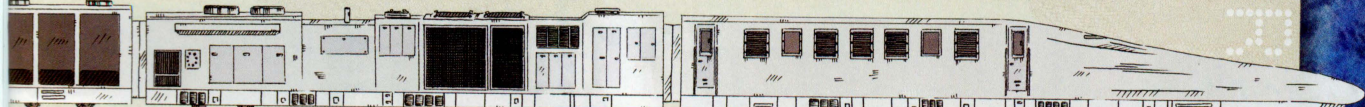
プール



クラブ



Illustration by Takashi Koshii



「スノーピアサー」を紐解く7つのキーワード

【ウィルフォード産業】

永久不滅のエンジンを持つ列車「スノーピアサー」を建造したウィルフォード産業。その代表であるウィルフォード氏は、スノーピアサーを支配する独裁者として、先頭車両のエンジン室に乗り込む。反乱を起こしたカーティスたちは彼のもとを目指す――。

【プロテインブロック】

劣悪な環境で暮らす貧困層の食事は、兵士たちによって配給されるゼラチン状の塊、プロテインブロックの

み。だが、不定期で混入される“赤いメモ”には革命を実行するための重要なキーワードが。いったい誰が、何の目的で?

【クロノール】

監獄セクションに収容されたナムグン・ミンは、列車の施設システムを開発した張本人。可燃性が高く幻覚作用を起こすドラッグの一種、クロノール依存症を抱えた彼の協力を得るため、「扉1枚開けるごとに1つ」の条件でカーティスは彼にクロノールを与える。

【CW-7】

2014年7月1日、人類の希望を乗せ、地球温暖化に終止符を打つために散布された人工冷却物質。環境保護団体や途上国の反対を押し切り、79カ国の主導で大気圏上層部に打ち上げられたCW-7は、結果としてほとんどの生物を絶滅させる氷河期を招いてしまった。

【1年で1周】

世界各国のあらゆる人種を乗せたスノーピアサーは、氷河期に入って17年を経た今も、人類が生存できる唯一

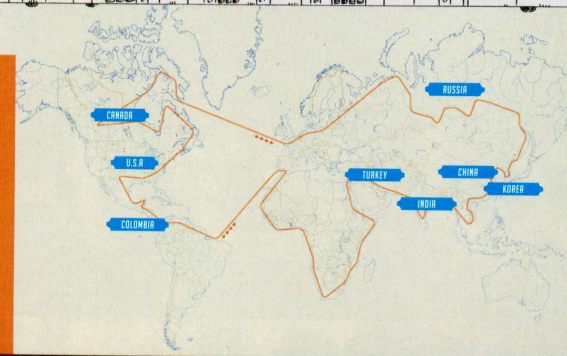
の場所。全長43万8千キロメートルの地球を1年かけて1周するが、窓の外に広がるのは雪と氷に覆われ、すべてが息絶えた風景しかない。

【過去に2度の革命】

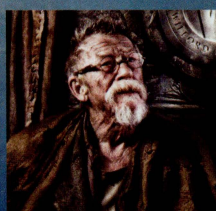
人々がスノーピアサーに乗り込んでから17年の間に2度の革命が起きている。最後に起きた革命は4年前の「マクレガーの蜂起」。反乱を起こし、兵士たちに機関銃を向けられたカーティスは、前回の革命で銃弾は使い果たされたのではと推測する――。

【エカテリーナ橋】

1年で地球を1周する列車は、新年を迎える時に必ずエカテリーナ橋を通過する。たとえ戦いの最中であっても、その瞬間だけは、手を休め新年の訪れを祝福する兵士たち。だが、ナムグンだけはひとり、窓の外を凝視している。彼の視線の先にあるものは?



後方車両



ギリアム

後方車両の精神的リーダー、賢者
ジョン・ハート (『ハリー・ポッター』シリーズ)

親子



グレイ

ギリアムを支える若き勇者
ルーカ・バスカリーノ (『アバジション 悪霊』)



アンドリュ

息子と右腕を奪われた哀れな父親
ユエン・プレムナー (『トレインズポッティング』)



ターニャ

息子のために闘う肝っ玉母さん
オクグァ・ア・スベンサー (『ヘルプ〜心がつくストーリー〜』)



エドガー

カーティスの右腕
ジェイミー・ベル (『リトル・ダンサー』)

監獄車両



ナムグン・ミン

列車のセキュリティを設計したフロン・ガンボ (『殺人の追憶』)

親子



ヨナ

ナムグンの娘。列車で生まれた1歳
コ・アソン (『グエムル〜漢江の怪物〜』)

前方車両



メイソン

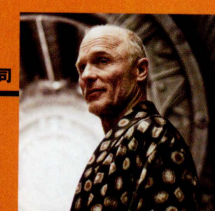
ウィルフォードの右腕、総理
ティルダ・スウィントン (『カルニア国物語』シリーズ)

部下



フランコ兄弟の兄

不死身のスナイパー
ヴラド・イヴァノフ (『4カ月、3週と2日』)



ウィルフォード

ウィルフォード産業代表。スノーピアサー創造者
エド・ハリス (『トゥルーマン・ショー』)

部下



小学校車両の先生

ウィルフォードを信奉する熱血教師
アリソン・ビル (TV『ニュースルーム』)

原作はBD。新たなSF映画の金字塔!!

世界各国に熱狂的なファンを持つボン・ジュノ監督が、フランスのコミック『LE TRANSPERCENEIGE』を大胆に脚色して描き出すのは、『トゥモローワールド』や『第9地区』のように絶望に覆われた近未来の世界。全人類を乗せて走る1台の列車を舞台に、彼は密室でくり広げられる緊迫したサバイバル・アクションを展開しながら、一方で「人類とは?」という深遠で崇高なテーマに迫っていく。脚本、映像、音楽と細部まで隙のない、最高のエンターテインメントと高い芸術性を融合したこの作品は、『ブレードランナー』などと並ぶSF映画の金字塔として映画史に名前を残すに違いない。